

心の病を数値で見えるようにする。

この可視化が当たり前になった未来を想像してみませんか？それは、食事・運動・睡眠のような生活習慣に紐づく数値化によって精神神経疾患が治せる病になる未来。どんな生活がストレスの増減に影響を与えるかなど様々なテーマを医学的・科学的に解明して評価手法を生むレギュラトリーサイエンス研究は、うつ病や認知症の治療法開発・創薬に貢献できると藤田医科大学は考えます。問診だけでなく、血液検査やMRIといった「数値的に測る」方法で診断できれば周囲の理解も得やすく、前向きな治療・効果的な予防が可能となるはずです。

救える力を、創りだす。

 藤田医科大学



藤田医科大学医療科学部

レギュラトリーサイエンス分野

